

KQ-PC00E

保証書付

棚ユニット 楽匠Fitシリーズ専用

まえがき

このたびは、棚ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

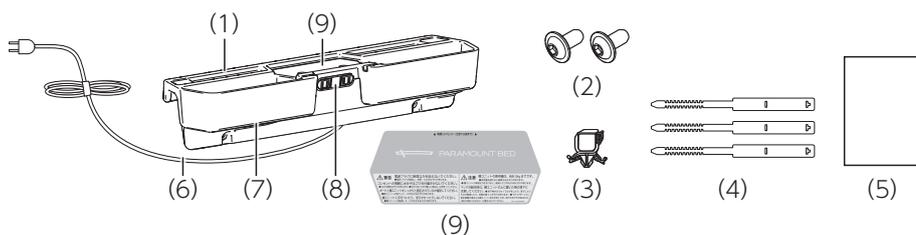
この「取扱説明書」には、棚ユニットを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

- 棚ユニットをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」、棚ユニットを取り付けるベッド（楽匠Fitシリーズ <KQ-C****>）の「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- ベッドで療養する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」、ベッドの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

使用目的

■この棚ユニットは、ベッドのボードに取り付けて、ものを置いたり入れたりすることを目的に作られています。

各部の名称と部品の確認



(1)	本体×1 (浅い箇所×1・深い箇所×2)
(2)	ボルト×2
(3)	クリップ×1
(4)	ケーブルクランプ×3
(5)	取扱説明書×1
(6)	電源コード
(7)	製品識別表示ラベル
(8)	コンセント (2口：合計1500Wまで) ※スマートフォンなどの充電ができます
(9)	安全ラベル

[安全ラベルについて]

棚ユニットを使用する方に、特に注意していただきたい項目をラベルにして棚ユニットに貼ってあります。傷つけたり、はがしたりしないでください。安全ラベルが傷ついたり、はがれたりした場合には販売店から新しい安全ラベルを取り寄せ、貼り直してください。

仕様

品名		棚ユニット
品番		KQ-PC00E
主要寸法	本体 (奥行×幅×高さ) (cm)	12.7×67.8×16.6
	電源コードの長さ (m)	3 ・棚ユニットが頭側・コンセントが頭側にある場合/ 棚ユニットが足側・コンセントが足側にある場合 有効長さ2.5 ・棚ユニットが足側・コンセントが頭側にある場合/ 棚ユニットが頭側・コンセントが足側にある場合 有効長さ0.5
製品質量 (kg)		2.0
耐荷重 (kg)		3.0 (浅い箇所と深い箇所の合計)
材質		ポリプロピレン・ポリエチレン・スチール
適合品		楽匠Fitシリーズ (KQ-C****1*, KQ-C****2*, KQ-C****B*, KQ-C****C*) ※フットパネルには、取り付けできません。

■楽匠Fitシリーズ (KQ-C****S・KQ-C****Bは除く) と、この棚ユニットの組み合わせはJIS認証を取得しています。

本書に記載されているマークについて

	特に重要な内容や間違えやすい内容、注意点などを記載していることを示しています。
	ベッドの方向 (頭側) を示しています。
	ベッドの方向 (足側) を示しています。

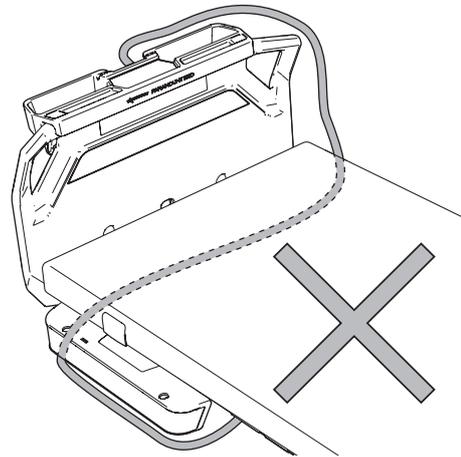
安全に使用するための注意事項



けい 告
こく 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺^{まひ}など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

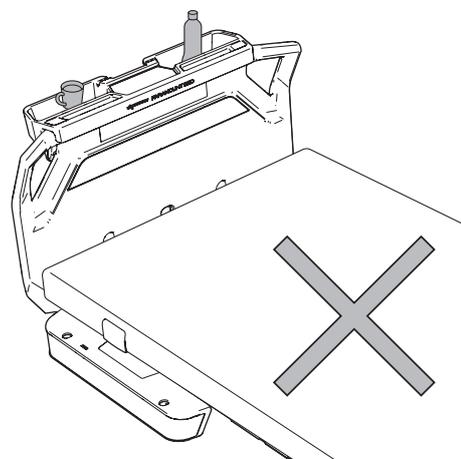
- 棚ユニットを適合品以外のボードに載せて使用しないでください。
 - 棚ユニットが固定できないため、不意に落下して、けがや破損のおそれがあります。
- 棚ユニットのコンセントに差した電源プラグや棚ユニットの電源コードに無理な力を加えないでください。
 - 電源プラグや電源コードが破損し、感電・火災のおそれがあります。
- 棚ユニットのコンセントに水分やほこりを付着させないでください。
 - コンセントの表面に水分やほこりが付着していると、火災や感電のおそれがあります。また、故障の原因となります。コンセントの表面に水をこぼしたり、ほこりが付着したりしている場合は、棚ユニットの電源プラグを抜き、乾いた布などですぐに拭き取ってください。
- 棚ユニットのコンセントの電源は直接コンセントからとり、タコ足配線は行わないでください。
 - コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用すると、電源コード電源プラグが発熱して火災のおそれがあります。
- コンセントを使用するときは、プラグを奥までしっかりと差し込んでください。
 - 水分やほこりが付着すると、火災や感電のおそれがあります。
- ボードと棚ユニットがしっかりと固定されているか確認してください。
 - 棚ユニットが落下して、けがをしたり棚ユニットが破損・変形したりするおそれがあります。
- 棚ユニットに手をついたり、寄りかかったりしないでください。
 - 棚ユニットが破損して、けがをするおそれがあります。
- 濡れた手で棚ユニットのコンセントに触れないでください。
 - 感電したり、故障したりするおそれがあります。
- ベッドの電源を棚ユニットのコンセントからとらないでください。
 - 電源コードがベッドの可動部にはさまれて、破損するおそれがあります。



ちゅう い
注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

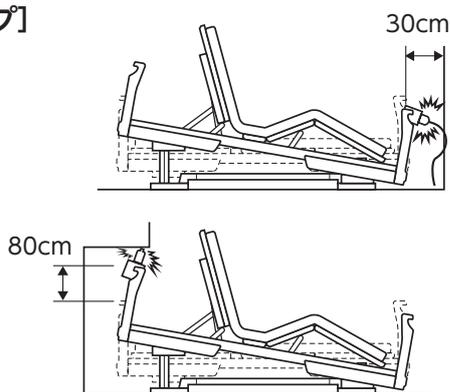
- 棚ユニットに水分が入った容器（コップなど）、濡れたもの（タオルなど）は放置しないでください。
 - 棚ユニットの変色・変質・変形・カビの原因となります。万が一、棚ユニットが濡れてしまった場合は、乾いた布などですぐに拭き取ってください。
- ベッドの動作時は、棚ユニットの上に置いたものの落下に注意してください。特に、ラクリアーション時には棚ユニットが傾くため、棚ユニットの上に落下のおそれがあるもの（高さの高いものなど）は置かないでください。
 - 落下物がぶつかってけがをするおそれがあります。また、落下によりものが破損したり、ゆか面が傷ついたりするおそれがあります。
- 棚ユニットに耐荷重を超えるものを載せないでください。
 - 棚ユニットの耐荷重：合計3kg
 - 耐荷重を超えるものを載せると、棚ユニットが破損・変形する原因となります。



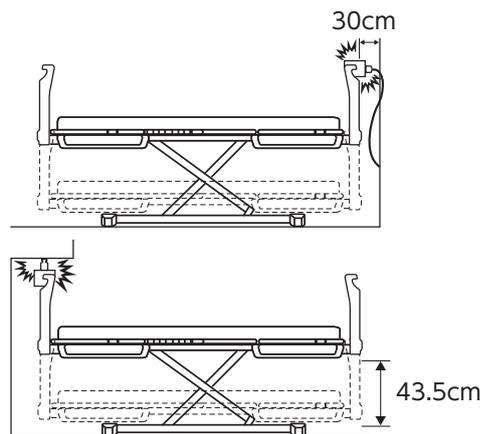
■棚ユニットを取り付けたベッドの操作をするときは、壁や梁はりに気をつけてください。

- ベッドや壁などが破損・変形するおそれがあります。
- 棚ユニットを取り付けた場合は、壁から30cm以上離してベッドを設置してください。ご使用のときには、ベッド動作で棚ユニットや棚ユニットのコンセントに差し込んだ電源プラグが壁に当たらないか注意しながら操作してください。

[Hタイプ]



[Xタイプ]



- 棚ユニットにものを置いている場合は、80cm離していても壁などにもものがぶつかる場合があります。棚ユニットの高さより大きいものを置く場合は、壁や梁はりに当たらないか注意しながら操作してください。

- 棚ユニットにものを置いている場合は、43.5cm離していても壁などにもものがぶつかる場合があります。棚ユニットの高さより大きいものを置く場合は、壁や梁はりに当たらないか注意しながら操作してください。

取付手順・取外手順

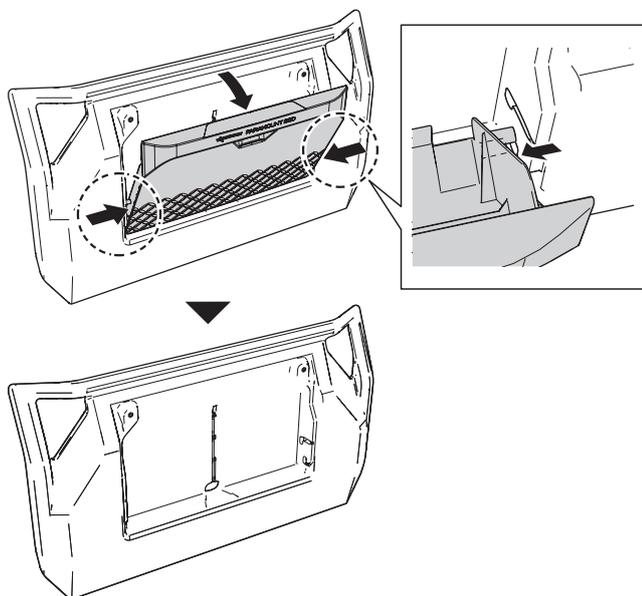
警告

- 棚ユニットを取り付けるときは、ケーブル類の上に棚ユニットを置かないでください。ケーブル類の破損などにより、感電・火災のおそれがあります。
- 棚ユニットを取り付けるときは、棚ユニットの電源コードをはさまないように注意してください。ケーブル類の破損などにより、感電・火災のおそれがあります。
- 棚ユニットを取り付けるときは、ボルトでボードにしっかりと固定してください。棚ユニットが落下して、けがをしたり棚ユニットが破損・変形したりするおそれがあります。

注意

- 棚ユニットを取り付けるときは、手や指をはさまないように注意してください。けがをするおそれがあります。

収納カバーの取外手順

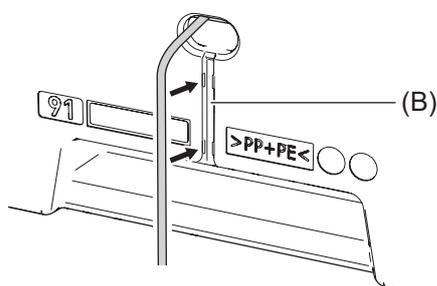
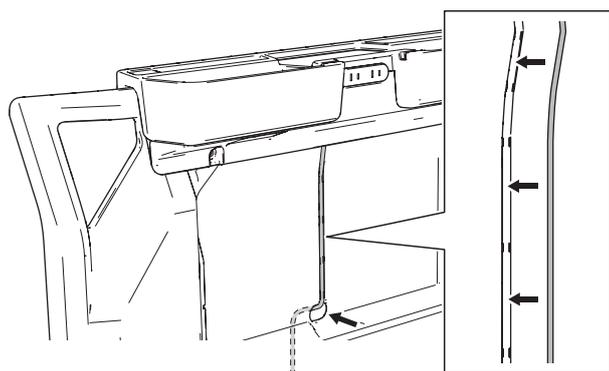
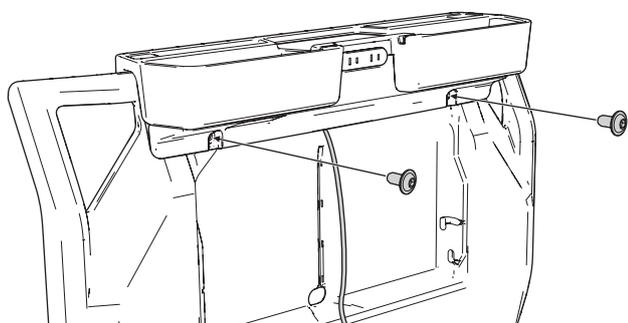
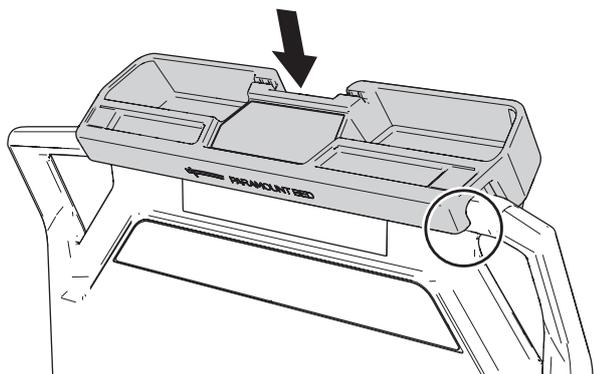


注意

- 収納カバーの中にものが入ったまま、収納カバーを取り外さないでください。収納物が落下して破損したり、けがをしたりするおそれがあります。
- 収納カバーを無理に外さないでください。収納カバーが破損するおそれがあります。

- ①棚ユニットを取り付けたいボードの収納カバーを少し持ち上げて開ける。
- ②収納カバーの両端を内側に押し少し曲げ、ボードの溝から収納カバーの突起部を外して、収納カバーを取り外す。

棚ユニットの取付手順



■使用工具
※付属されていません。



六角レンチ (対辺4mm)

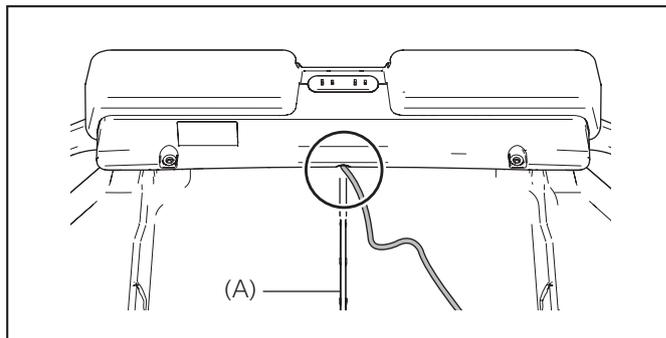
- 1 棚ユニットの取付部をボードの上部に引っ掛けるように斜めに載せる。

Note

- 棚ユニットを取り付けるときは、電源コードがベッド外側にくるように取り付けてください。
 - ボードと棚ユニットの間に電源コードがはさまれていないか確認してください。
- 2 上から力をかけて、棚ユニットをボードにしっかりとはめ込む。
 - 3 棚ユニットのボルト取付穴とボードのボルト取付用埋込ナットの位置をあわせる。

Note

- 図のように棚ユニットの欠き部とコードダクト (A) の位置があっているか確認してください。
- 棚ユニットの欠き部に電源コードが通っていることを確認してください。



- 4 付属のボルトで棚ユニットとボードを仮止めする。(2ヶ所)
- 5 棚ユニットの電源コードをボードのコードダクトにあるツメ (4ヶ所) にしっかりとはめ込む。
- 6 電源コードをボード下側にある配線用穴に通して、ベッド内側に出す。

Note

電源コードに付いているケーブルクランプも配線用穴に通して、ベッド内側に出してください。

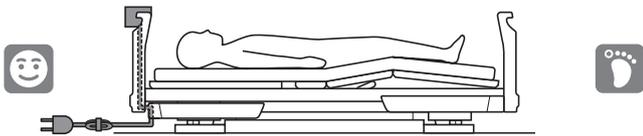
- 7 ベッド内側下部のコードダクト (B) にあるツメ (2ヶ所) に電源コードをしっかりとはめ込む。
- 8 仮止めしたボルト (2ヶ所) を、六角レンチ (対辺4mm) でしっかりと締め付け、棚ユニットとボードを確実に固定する。
推奨締め付トルク：1.5～2.5 N・m

電源コードの配線 (Hタイプ)

■電源コードの配線は、棚ユニットを取り付けたボードの取付位置と接続するコンセントの位置で配線方法が異なります。

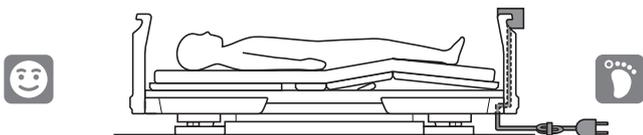
けい こく 警告

- 電源コードは、ベッドへの乗り降りやベッドサイドテーブルなどを使用しない側に配線してください。電源コードに足を引っ掛けて転倒するおそれがあります。また、電源コードの破損などにより、感電・火災のおそれがあります。
- 電源コード・電源プラグは正しく配線してください。間違った配線をする、手・足などが引っ掛かりけがをするおそれがあります。また、電源コードがベッドの可動部にはさまれて断線し、感電・火災のおそれがあります。
- 高さ・膝を最大まであげた状態で配線してください。あげた状態で配線しないと高さをあげたときに電源コードが引っ張られて断線し、火災のおそれがあります。



棚ユニットが頭側・コンセントが頭側にある場合

- ①電源コードが邪魔にならないように、余った長さはケーブルクランプで束ねる。
- ②ベッドの各部位を操作して、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
- ③高さ・背・膝角度を使用する適切な位置までさげる。

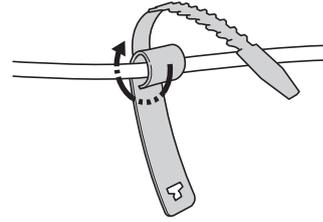


棚ユニットが足側・コンセントが足側にある場合

- ①電源コードが邪魔にならないように、余った長さはケーブルクランプで束ねる。
- ②ベッドの各部位を操作して、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
- ③高さ・背・膝角度を使用する適切な位置までさげる。

棚ユニットが頭側・コンセントが足側にある場合

- ①電源コードを巻き込みながら、ケーブルクランプ中央の穴にケーブルクランプ先端部を差し込んで輪を作る。

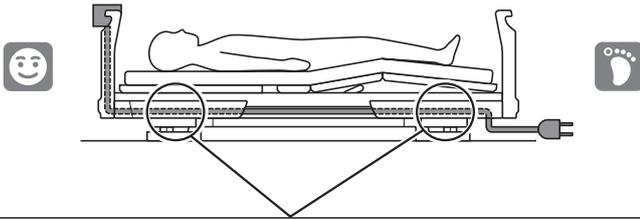


- ②背ボトムを最大角度まであげる。
- ③頭側の配線は電源コードを頭側フレーム横棧角パイプの上を通し、頭側フレームの横棧角パイプに付属のケーブルクランプで固定する。(2ヶ所)
- ④膝・足ボトムを最大角度まであげる。
- ⑤足側の配線は電源コードを足側フレームの横棧角パイプの上を通し、ボード受金具に近い側は横棧角パイプにケーブルクランプで固定、もう一方は縦棧角パイプの取付穴にクリップを取り付けてクリップで固定する。

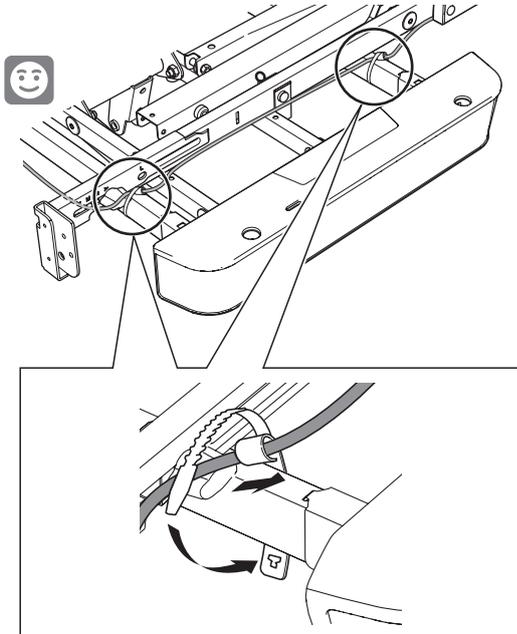
Note

- 電源コードは頭側フレームの縦棧角パイプの外側すぐ脇を通し、その位置におさまるようにケーブルクランプで固定してください。
- ケーブルクランプが、ボトムに接触しないようにしてください。
- 電源コードをケーブルクランプで固定するときは、電源コードがベッド外側に向かうように固定してください。

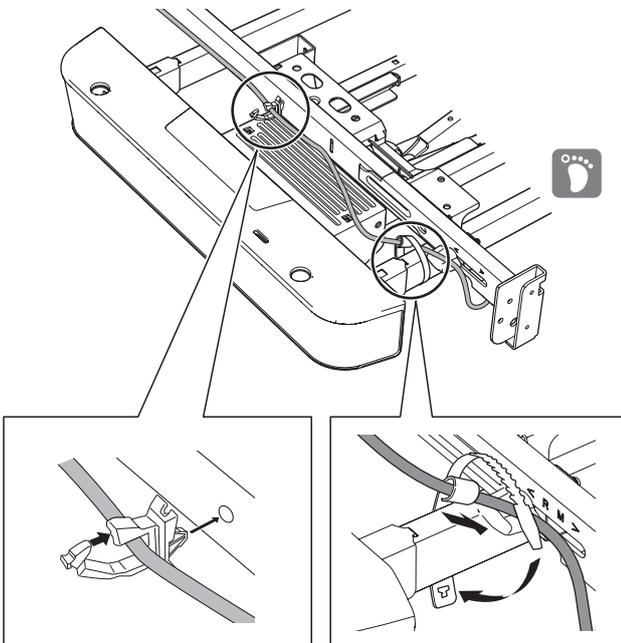
- ⑥ベッドの各部位を操作して、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
- ⑦高さや背・膝角度を使用する適切な位置までさげる。



■頭側の配線

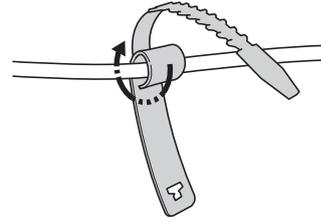


■足側の配線



棚ユニットが足側・コンセントが頭側にある場合

- ①電源コードを巻き込みながら、ケーブルクランプ中央の穴にケーブルクランプ先端部を差し込んで輪を作る。

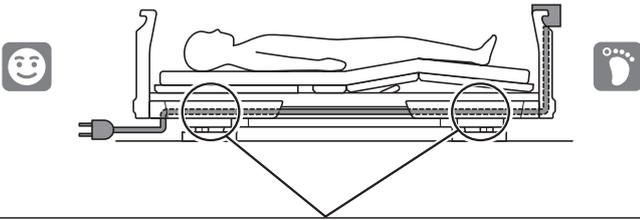


- ②膝・足ボトムを最大角度まであげる。
- ③足側の配線は電源コードを足側フレームの横棧角パイプの上を通し、ボード受金具に近い側は横棧角パイプにケーブルクランプで固定し、もう一方は縦棧角パイプの取付穴にクリップを取り付けてクリップで固定する。
- ④背ボトムを最大角度まであげる。
- ⑤頭側の配線は電源コードを頭側フレーム横棧角パイプの上を通し、頭側フレームの横棧角パイプに付属のケーブルクランプで固定する。(2ヶ所)

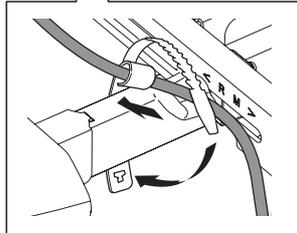
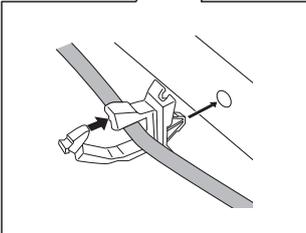
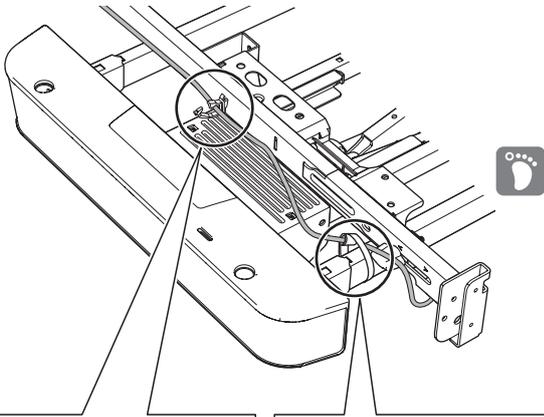
Note

- 電源コードは足側フレームの縦棧角パイプの外側すぐ脇を通し、その位置におさまるようにケーブルクランプで固定してください。
- ケーブルクランプが、ボトムに接触しないようにしてください。
- 電源コードをケーブルクランプで固定するときは、電源コードがベッド外側に向かうように固定してください。

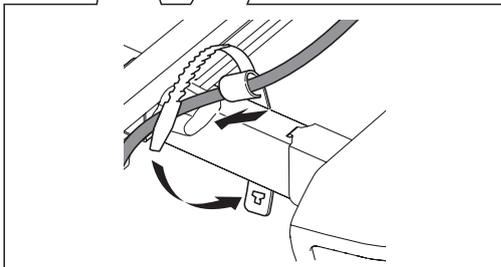
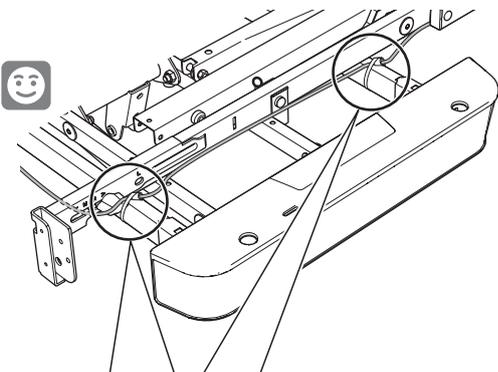
- ⑥ベッドの各部位を操作して、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
- ⑦高さや背・膝角度を使用する適切な位置までさげる。



■足側の配線



■頭側の配線

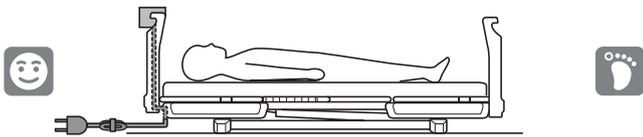


電源コードの配線 (Xタイプ)

■電源コードの配線は、棚ユニットを取り付けたボードの取付位置と接続するコンセントの位置で配線方法が異なります。

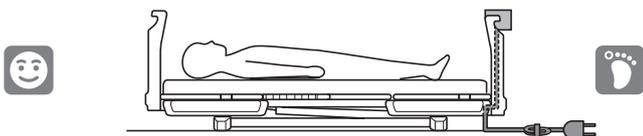
けい こく 警告

- 電源コードは、ベッドへの乗り降りやベッドサイドテーブルなどを使用しない側に配線してください。電源コードに足を引っ掛けて転倒するおそれがあります。また、電源コードの破損などにより、感電・火災のおそれがあります。
- 電源コード・電源プラグは正しく配線してください。間違った配線をする、手・足などが引っ掛かりけがをするおそれがあります。また、電源コードがベッドの可動部にはさまれて断線し、感電・火災のおそれがあります。
- 高さ調節機能付きのベッドの場合は、高さ・膝を最大まであげた状態で配線してください。あげた状態で配線しないと、高さをあげたときに電源コードが引っ張られて断線し、火災のおそれがあります。



棚ユニットが頭側・コンセントが頭側にある場合

- ①電源コードが邪魔にならないように、余った長さ分はケーブルクランプで束ねる。
- ②ベッドの高さをあげ・さげして、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
- ③高さを使用する適切な位置までさげる。

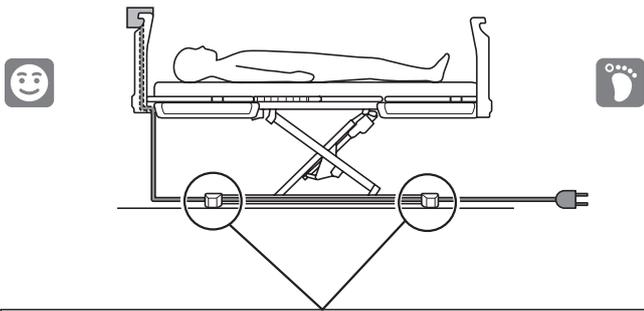


棚ユニットが足側・コンセントが足側にある場合

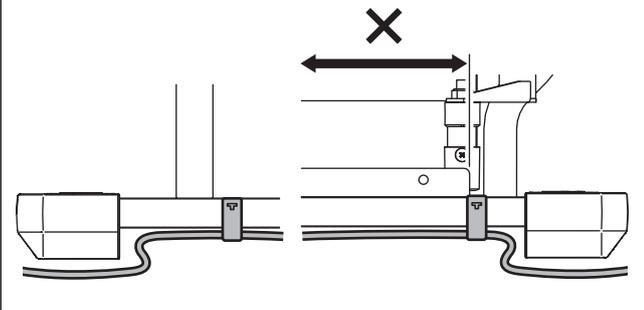
- ①電源コードが邪魔にならないように、余った長さ分はケーブルクランプで束ねる。
- ②ベッドの高さをあげ・さげして、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
- ③高さを使用する適切な位置までさげる。

棚ユニットが頭側・コンセントが足側にある場合

- ①左図のように電源コードをベースフレームの外側にたるみがないように配線し、ベースフレームの端部に付属のケーブルクランプで固定する。(2ヶ所)



■ケーブルクランプの取付位置



^{けい こく} 警告

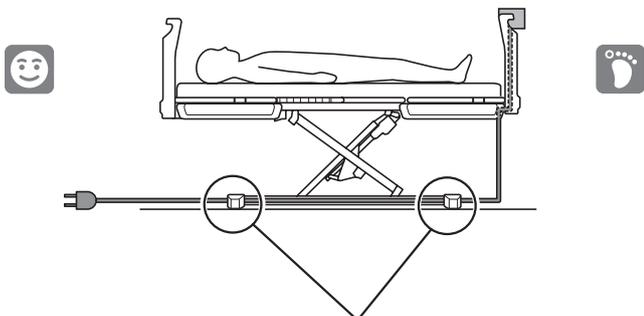
電源コードは、たるみのないように配線してください。また、左図の×の領域に、ケーブルクランプを取り付けしないでください。電源コードがベッドの可動部にはさまれて断線し、感電・火災のおそれがあります。

Note

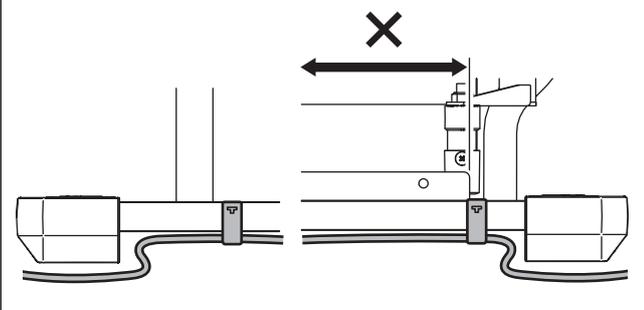
- ケーブルクランプの取付方法は、9ページの「ケーブルクランプの取付手順」を参照してください。
 - ケーブルクランプは、ベッド高さ調節時にベッドの可動部が接触しない位置に取り付けてください。
 - 使用しない付属のケーブルクランプ(1個)とクリップは紛失しないよう袋などに入れて保管してください。
- ②ベッドの高さをあげ・さげして、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
 - ③高さを使用する適切な位置までさげる。

棚ユニットが足側・コンセントが頭側にある場合

- ①左図のように電源コードをベースフレームの外側にたるみがないように配線し、ベースフレームの端部に付属のケーブルクランプで固定する。(2ヶ所)



■ケーブルクランプの取付位置



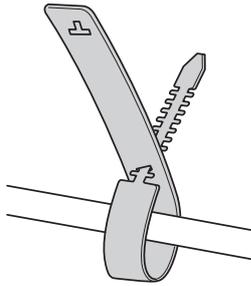
^{けい こく} 警告

電源コードは、たるみのないように配線してください。また、左図の×の領域に、ケーブルクランプを取り付けしないでください。電源コードがベッドの可動部にはさまれて断線し、感電・火災のおそれがあります。

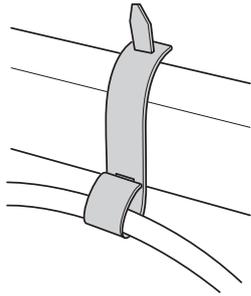
Note

- ケーブルクランプの取付方法は、9ページの「ケーブルクランプの取付手順」を参照してください。
 - ケーブルクランプは、ベッド高さ調節時にベッドの可動部が接触しない位置に取り付けてください。
 - 使用しない付属のケーブルクランプ(1個)とクリップは紛失しないよう袋などに入れて保管してください。
- ②ベッドの高さをあげ・さげして、電源コードがベッドの可動部にはさまれないこと、張りすぎないことを確認する。
 - ③高さを使用する適切な位置までさげる。

ケーブルクランプの取付手順



- ①電源コードを巻き込みながら、ケーブルクランプ中央の穴にケーブルクランプ先端部を差し込んで輪を作る。



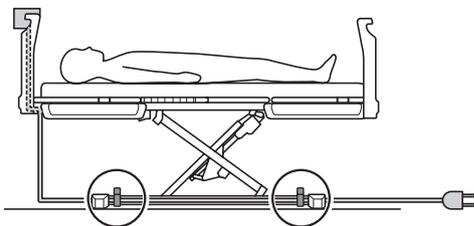
- ②ケーブルクランプの余った部分をベッドの台車に巻きつけ、ケーブルクランプ先端部をケーブルクランプ先端の穴に差し込んで固定する。

Note

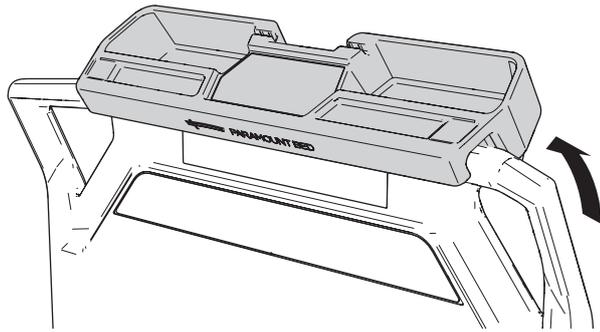
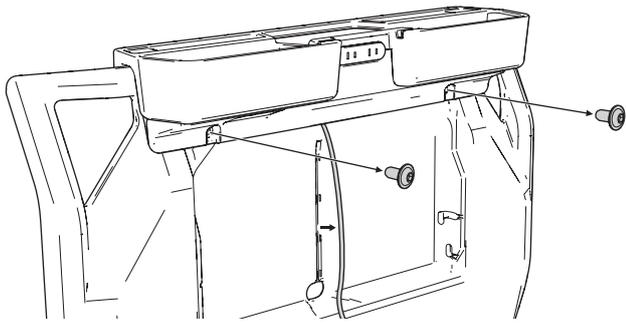
取り付けのとき、電源コードを通して
いる輪がベースフレームの外側側面に
来るようにしてください。

けい こく 警告

- 2つのケーブルクランプは下図を参照し、できるだけ離れた位置でたるみなく取り付けてください。
 - 近い位置で固定すると電源コードがたるみ、足を引っ掛けて転倒しけがをすることがあります。また、ベッドサイドテーブルなどの脚が引っ掛かり電源コードが破損し、感電・火災のおそれがあります。
 - ケーブルクランプが破損する原因となります。
- 電源コードを無理に引っ張ったり、引っ張った状態で固定したりしないでください。電源コードが破損し、感電・火災のおそれがあります。



- ③ケーブルクランプを固定後、左右にずれないこと、電源コードが無理に引っ張られていないことを確認する。締め付けがゆるい場合は、ケーブルクランプ端部を再度締め付け、確実に固定する。
※取り外しかたは、逆の手順で行ってください。



棚ユニットの取外手順

- ①電源プラグをコンセントから抜く。ベッドに電源コードを固定している場合は、ケーブルクランプとクリップを取り外す。
※クリップはHタイプのみ
- ②ボードの配線用穴から電源コードを出して、コードダクトから外す。
- ③六角レンチ（対辺4mm）を使用して、ボルトを取り外す。（2ヶ所）
- ④棚ユニットをベッド外側から起こすようにして、ボードから取り外す。

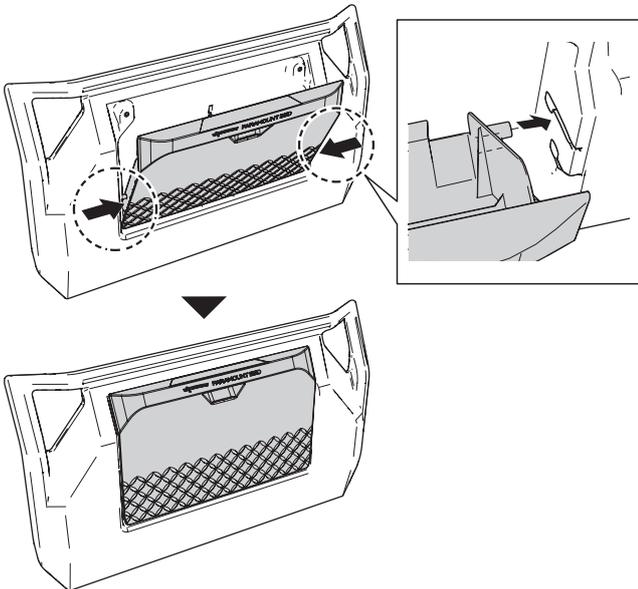
Note

ボルトやケーブルクランプ、クリップは、紛失しないよう袋などに入れて保管してください。

警告

棚ユニットを取り外すときに、電源プラグや電源コードに無理な力を加えないでください。電源プラグや電源コードが破損し、感電・火災のおそれがあります。

収納カバーの取付手順



- ①収納カバーの両端を内側に押し少し曲げ、ボードの穴に収納カバーの突起部を差し込んで取り付ける。
- ②収納カバーを閉じる。

注意

- 収納カバーを取り付けるときは、手や指をはさまないように注意してください。はさまれて、けがをするおそれがあります。
- 収納カバーを無理に取り付けしないでください。破損するおそれがあります。
- 収納カバーは正しい位置に取り付けてください。破損するおそれがあります。
- 収納カバーは必ず取り付けてください。収納物が落下して、破損したり、けがをしたりするおそれがあります。

日常のお手入れ・長期保管について

■日常のお手入れ

- 汚れを落とす場合は、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって拭き、その後水にひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。最後に乾いた布で残った水分を拭き取ってください。
- 消毒剤を使用する場合は必ず下記の薬品を指定の濃度でご使用ください。
76.9～81.4% 消毒用エタノール
～0.2% 塩化ベンザルコニウム (オスバンなど)
～0.2% 塩化ベンゼトニウム (ハイアミンなど)
～0.05% グルコン酸クロロヘキシジン (ヒビテンなど)
～0.05% 次亜塩素酸ナトリウム (ミルトンなど)

Note オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器などには対応できません。

■長期保管する場合

- 高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。温度-10～50℃、湿度30～90%RHの環境で保管してください。
- 取扱説明書を紛失しないよう、大切に保管してください。

アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

2. 修理を依頼される時

修理のご依頼は、お買い上げの販売店または弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター（下記参照）までご連絡ください。

■連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号（ラベルの貼付位置は表紙「各部の名称と部品の確認」を参照）
- お買い上げ日 ● 破損または異常の内容（できるだけ詳しく） ● お名前、ご住所および電話番号

■保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

■保証期間が過ぎているときは

修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

3. 部品の最低保有年数は

弊社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間を製造打ち切り後8年としております。

4. アフターサービスについてご不明な場合

お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

パラテクノコールセンター ☎ 0120-54-8639

受付時間：平日8:00～18:00 / 土・日・祝日9:00～17:00（年始は休業いたします）

【パラテクノ株式会社について】 弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

保証書

品名 / 品番 棚ユニット / KQ-PC00E	保証期間	★お買い上げ日	年 月 日より1年間
お客様 お名前 〒 () ご住所	★販売店 (店名・住所)	☎ ()	

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。
この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

【保証規定】

- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
 - (1) 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - (2) 弊社が指定する適合品以外の製品と組み合わせて使用したことによる故障および損傷
 - (3) お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - (4) 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
 - (5) 保証書のご提示がない場合
 - (6) 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
 - (7) 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
● This warranty is valid only in Japan.

<パラマウントベッド株式会社>

本 社 〒136-8670 東京都江東区東砂 2 丁目 14 番 5 号 ☎ (03)3648-1111(代)
東京支店 〒136-8670 東京都江東区東砂 2 丁目 14 番 5 号 ☎ (03)3648-1171(代)
札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 13 丁目 318 番地 11 ☎ (011)271-1181(代)
仙台支店 〒984-0015 仙台市若林区卸町 2 丁目 3 番地の 3 ☎ (022)239-5211(代)
さいたま支店 〒336-0967 さいたま市緑区美園 3 丁目 23 番 1 ☎ (048)878-0100(代)
横浜支店 〒194-0004 東京都町田市鶴岡 5 丁目 3 番 33 号 ☎ (042)795-8800(代)

名古屋支店 〒461-0001 名古屋市東区泉 1 丁目 20 番 17 号 ☎ (052)963-0600(代)
大阪支店 〒550-0001 大阪市西区土佐堀 2 丁目 3 番 33 号 ☎ (06)6443-8791(代)
高松営業所 〒761-8031 高松市郷東町 2 2 3 番 1 ☎ (087)881-8900(代)
広島支店 〒733-0011 広島市西区横川町 3 丁目 8 番 5 号 ☎ (082)293-1311(代)
福岡支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3 丁目 14 番 20 号 ☎ (092)461-1131(代)

2025-06
製版：株式会社 ハル